

去る3月8日、第23回全国高等学選抜ラグビーフットボール大会への実行委員推薦枠での出場が大会実行委員会より正式に発表されました。「実行委員推薦枠」とは高校野球でいう21世紀枠のようなもので、全国選抜大会では例年、東日本で2校、西日本で2校が推薦されます。北海道からの実行委員推薦枠での出場は本校が初となります。

推薦理由は以下のように推察できます。

- ①昨年10月に行われた第46回札幌地区高等学校ラグビーフットボール新人大会決勝戦にて10-7で札幌山の手高校に勝利したこと。
- ②同年11月に行われた令和3年度第29回北海道高等学校ラグビーフットボール新人大会兼第23回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会北海道予選会決勝戦では再度札幌山の手高校と対戦し12対14と惜敗であったこと。
- ③2011年3月に実施予定であった第12回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会では本校が北海道代表として出場権を得ていましたが、大会が開催できなかったこと。

全国選抜大会はその名のとおり32校しか出場できない非常に高いレベルの大会です。すでに行われた組合せで、初戦は長崎北陽台高校(3月25日9:30キックオフ)と対戦します。同校は県立高校ながらも、毎年年末年始に実施される全国花園大会に20回出場(うち準優勝:1回、ベスト4:1回、ベスト8:4回)しており、今年度実施した花園大会でもベスト8となった超強豪チームであり、全国大会に出場しなければ真剣勝負させてもらえない相手です。

部員たちは、本大会出場決定に大変喜びましたが、大会が間近に迫っていること、対戦相手が決まっていることもあり、モチベーション高くも落ち着いて日々の練習に取り組んでいます。

全国大会出場という素晴らしい機会を得られたのは、創部から慶祥ラグビー部にに関わり応援してくれた全ての皆様のおかげです。与えられたこの機会を大切に闘ってまいります。皆様の応援をよろしく願いいたします。(ラグビー部監督 松田 祐一)